

令和 6 年第12回守山市教育委員会定例会

1	教育長業務報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	報告事項 令和 6 年守山市議会 12 月定例会教育委員会関係質疑質問の概要について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	その他事項 (1) 守山市地域福祉推進会議委員の推薦について・・・・・・・・	25
	(2) 寄付採納一覧について・・・・・・・・	26
	(3) 教育委員会関係行事等について・・・・・・・・	29
	(4) 教育委員会の日程等について・・・・・・・・	37

令和6年11・12月 業 務 報 告

令和6年12月26日現在

月	日	曜	主 な 内 容
11	22	金	吉身小学校創立 50 周年記念式典
11	25	月	第 3 回わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ守山市実行委員会
11	26	火	速野小学校創立 150 周年記念式典
11	27	水	令和 6 年度文部科学省「よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進事業」 道德教育研究発表大会（小津小学校）
11	28	木	令和 6 年度第 4 回校園長会
11	29	金	令和 6 年守山市議会 12 月定例会会議（開会）
12	1	日	ガールスカウト滋賀県第 15 団発団 50 周年記念式典
12	2	月	第 55 回守山市青少年美術展覧会反省会
12	3	火	令和 6 年度第 1 回守山市防災会議
12	8	日	第 2 回びわこ地球市民の森リレーマラソン 第 1 回リアル夢みる先生たちオモロー授業発表会 in 守山
12	11	水	令和 6 年守山市議会 12 月定例会会議（再開）
12	12	木	令和 6 年守山市議会 12 月定例会会議（再開） 守山市こども環境新聞 2024 コンクール表彰状授与式
12	13	金	第 68 回滋賀県人権教育研究大会第 4 回主催者会議
12	14	土	守山市グラウンド・ゴルフ協会 30 周年記念大会「守山グラウンド・ゴルフオープン」
12	16	月	令和 6 年守山市議会 12 月定例会会議：文教福祉常任委員会
12	17	火	第 29 回部落解放・人権政策びわこ南部地域研究集会 第 30 回びわこ南部地域部落解放高校生等交流集会第 3 回高校生委員会
12	18	水	守山市スポーツ栄誉賞授与式
12	19	木	令和 6 年守山市議会 12 月定例会会議（閉会）、令和 6 年守山市議会全員協議会 令和 6 年度第 3 回同和対策本部会
12	21	土	もりやま青年団 presents あわてんぼうのサンタがおうちにやってきたぁ～！2024 出発式
12	22	日	もりやまいち
12	23	月	令和 6 年度守山市通学路交通安全対策本部臨時本部会、令和 6 年度守山市職員表彰式
12	25	水	中学生バスケットボールチーム（LakeForce）全国大会出場激励会
12	26	木	令和 6 年第 12 回守山市教育委員会定例会、令和 6 年第 7 回守山市教育委員会協議会

令和6年守山市議会12月定例会月会議 質疑・質問一覧表(教育委員会分)

No.		議員名	質 問 事 項	答弁者	担当課
1	個人-02	二上 勝友	1 中学校指定ヘルメットについて	教育長	保健給食課
2	個人-06	藤原 浩美	1 社会のデジタル化と子どもの健康について (1)学校教育におけるデジタル機器の使用と子どもの健康について ①デジタル機器の使用による市内小中学生の目の健康との 関連についての守山市の認識について	教育長	保健給食課
3	個人-06	藤原 浩美	②子どもたちの屋外活動を積極的に取り入れることについて	教育長	学校教育課
4	個人-06	藤原 浩美	③家庭でのデジタル機器の利用を控える積極的な取組みについて	教育長	学校教育課
5	個人-06	藤原 浩美	④子どもたちの学習用端末の使用についての検証および ルール化について	教育長	学校教育課
6	個人-07	川本 佳子	2 学校施設の修繕について	教育部長	教育総務課
7	個人-10	新野 富美夫	1「守山市民ホール大規模改修」について (1)全体事業費に係る市負担について	副市長	社会教育・文化振興課 財政課
8	個人-10	新野 富美夫	(2)今後の教育施設整備のスケジュールと各事業費ならびに 本市の財政見通しについて	副市長	教育総務課 財政課
9	個人-10	新野 富美夫	(3)施設整備に係る財源確保対策について	副市長	社会教育・文化振興課
10	個人-10	新野 富美夫	(4)今後の駐車場対策について	副市長	社会教育・文化振興課 教育総務課 スポーツ振興課
11	個人-10	新野 富美夫	(5)WiFi環境の整備について	副市長	社会教育・文化振興課
12	個人-10	新野 富美夫	(6)施設用者目線に立った改修について	副市長	社会教育・文化振興課
13	個人-12	筈井 昌彦	1 子どもの交通の安全確保・対策について (1)中学生以下の交通事故の現状と各校園からの要望数と対応、 交通安全教育の推進について	市長	保健給食課
14	個人-12	筈井 昌彦	(2)道路・交通管理者などの連携の取り組みと要望結果の報告・ 共有について	教育長	保健給食課
15	個人-12	筈井 昌彦	(3)まちのかたちが変わるなかでの交通安全対策について	市長	危機管理課 保健給食課
16	個人-13	上田 佐和	1 市内小中学校の教職員の働き方改革と放課後児童の居場所について (1)教職員の働き方改革の取り組み状況について	教育長	学校教育課
17	個人-13	上田 佐和	(2)下校時間が早まったことについての放課後児童の対応について	教育長	学校教育課
18	個人-14	北野 裕也	2 守山市長期ビジョン2035について (4)外国人児童の受け入れについて ①多言語対応の準備について	教育長	学校教育課
19	個人-14	北野 裕也	②日本語指導の対応の準備について	教育長	学校教育課
20	個人-14	北野 裕也	③進路指導時の保護者との面談について	教育長	学校教育課
21	個人-14	北野 裕也	④給食のハラル料理等への対応等について	教育長	保健給食課

個人-2（一問一答）		日本維新の会 二上 勝友 議員	教育長	保健給食課
大項目	1	中学校指定ヘルメットについて		
中項目	—			
小項目	—			

1 項目目「中学校指定ヘルメットについて」お答えいたします。

本市におきましては、登下校をはじめ、学校管理下において自転車に乗車する場合、ヘルメットの着用を義務づけています。

通学用ヘルメットについては、安全性を最優先する中、すべての生徒が着用することが求められるため、丈夫かつ価格的に求めやすいものを斡旋しています。

今年度より、市内4中学校すべてにおいて、斡旋のヘルメットでなくとも安全基準に適合したヘルメットであれば着用を認めております。

個人-6 (一問一答)		日本共産党議員団 藤原 浩美 議員	教育長	保健給食課
大項目	1 社会のデジタル化と子どもの健康について			
中項目	(1)学校教育におけるデジタル機器の使用と子どもの健康について			
小項目	①デジタル機器の使用による市内小中学生の目の健康との関連についての 守山市の認識について			

1点目、「デジタル機器を使うことによる目の健康との関連性について」は、現在の情報化社会において、子どももスマートフォン、タブレット端末、ゲーム機など様々なデジタル機器を日常的に使用しており、そうしたことが視力低下の要因の一つと言われていることは承知しています。

そのため、デジタル機器を活用する際には、長時間の画面集中を避けることなど、使用時の配慮が必要だと認識しております。

個人-6 (一問一答)	日本共産党議員団 藤原 浩美 議員	教育長	学校教育課
大項目	1 社会のデジタル化と子どもの健康について		
中項目	(1)学校教育におけるデジタル機器の使用と子どもの健康について		
小項目	②子どもたちの屋外活動を積極的に取り入れることについて		

2点目、「子どもたちの屋外活動」について、休み時間に屋外で運動場に出て遊ぶことや、教科学習と関連づけて野外で体験活動を行うことは、学校教育活動にとって有意義なことと考えています。こうした体験活動や野外活動については、学びを充実させる点においても、子どもたちの健康面においても、非常に重要であることから、引き続き取り組んでまいります。

個人-6 (一問一答)	日本共産党議員団 藤原 浩美 議員	教育長	学校教育課
大項目	1 社会のデジタル化と子どもの健康について		
中項目	(1)学校教育におけるデジタル機器の使用と子どもの健康について		
小項目	③家庭でのデジタル機器の利用を控える積極的な取組みについて		

3点目、「家庭でのデジタル機器の利用」については、とりわけスマートフォンによるSNSの利用に関して課題が大きいことから、本市では、スマートフォンの使用に関して子どもたち自身がスマートフォンの使用時間や使用方法について考え、約束事を決め、保護者とも情報共有しながら、その改善に取り組んだり、講師を招いてスマートフォンの使用方法等について講話を聞き、適切にSNSの利用ができるようにしたりしています。

また、市民の代表の方をまじえた生徒会サミットにおいて、学校間の取り組みを各学校の代表者が発表し、これまでもスマートフォンの利用の仕方やSNSの問題点について議論をして、さらに各学校の取組に活かしてきました。

引き続き、各学校において様々な観点から子どもたち自身が考え、学校での取り組みを家庭や地域と共有しながら、より良いスマートフォンの利用に繋がられるよう取り組んでまいります。

個人-6 (一問一答)	日本共産党議員団 藤原 浩美 議員	教育長	学校教育課
大項目	1 社会のデジタル化と子どもの健康について		
中項目	(1)学校教育におけるデジタル機器の使用と子どもの健康について		
小項目	④子どもたちの学習用端末の使用についての検証およびルール化について		

4点目、「子どもたちの学習用端末の使用」について、文部科学省が進める「令和の日本型学校教育」でも示されているように、個別最適な学びと協働的な学びを進めるにあたって、デジタル機器は非常に有効なツールです。

本市としても、児童生徒の学習への興味・関心を高め、「分かりやすい授業」や「主体的・対話的で深い学び」の実現、また「個に応じた指導」の充実を図るため、デジタル機器を使用したICT活用を推進しているところです。

そうした中、家庭学習においてもデジタル機器は有効に活用できるものと考えていますが、本来の目的外の使用状況も見られたため、配付しているクロームブックの使用時間については、今年10月から、午後11時までとしました。

引き続き、学習用端末の使用状況等を十分に把握する中、児童生徒の学ぶ力向上のため、ICTを活用した個別最適な学びの推進に取り組んでまいります。

個人-7 (一問一答)	日本共産党議員団	川本佳子議員	教育部長	教育総務課
大項目	2 学校施設の修繕について			
中項目	—			
小項目	—			

それでは、川本議員ご質問の「学校施設の修繕について」5点ご質問いただきますので、順次お答えします。

(①明富中学校の施設改善に対する認識と改善策について)

「明富中学校の施設改善に対する認識と改善策」について、これまで大規模改造事業が未実施となっている学校については、長寿命化改良事業に着手するまで期間を有するため、日常的な現場確認に加え、専門業者による法定点検を計画的に実施する中、学校運営に支障が出ないように、優先して修繕や補修を実施しています。

明富中学校についても、同様であり、体育館の床のささくれ対策の要望が令和4年度にあり、令和5年度に修繕したところです。

さらに今年度においては、体育館照明のLED化、放送設備の取替え、床金具の修繕等を実施し、校舎の外壁クラック工事および重くて開閉がしにくい門扉の修繕工事については、順次修繕してまいります。

なお、地盤沈下による体育館床の傾斜改善につきましては、床材全体の改修を必要とするため、長寿命化改修工事の時に改修を行う予定です。

(②トイレ洋式化等について)

次に、「トイレ様式化等」については、児童生徒の快適な学校生活を送るための環境向上を目指して、平成28年度からトイレの洋式化改修工事に取り組み、令和元年度にトイレの洋式化率50%を達成しました。その後も施設の大規模改造や長寿命化改修に併せてトイレの洋式化を進め、現在ではトイレの洋式化率は小中学校併せて約62%となっており、引き続き洋式化率の向上を図ってまいります。

なお、トイレの洋式化等については、令和6年6月定例会月会議において、田中均議員のご質問にお答えしたとおり、各学校の状況や今後のトイレのあり方を踏まえ、老朽化の度合いや必要性に応じ、「誰もが利用できるトイレ」の整備も含め、検討してまいりたいと考えております。

(③劣化した教育施設の改善および内線電話の設置について)

次に、「劣化した教育施設の改善および内線電話の設置」について、まず、劣化した学校施設の改修や備品については、学校要望や市職員の現地調査により、緊急性や老朽化の状況を踏まえ、優先順位を付け、適宜整備、購入を進めています。

具体的に、今年度、物部小学校では、屋上の防水工事をはじめ、体育館床の改修工事、汚れが目立つ音楽室、多目的室のカーペット改修工事を実施し、議員ご指摘の天井の雨漏れ箇所の修繕については、屋上防水工事が完了したため、天井のボード改修を進めているところです。立入が丘小学校も同様に、音楽室と多目的室のカーペット改修工事を実施しました。

また、机や椅子、カーテン等の備品についても、酷く傷んでいるものや、毎年度の不足分、学校運営に支障が生じる恐れがあるものを優先に買い替えを行っています。

今後におきましても、本市の学校施設長寿命化計画に基づき、生徒児童の安全、学校運営への影響を考慮する中、適宜改修工事や備品の購入を実施してまいります。

次に、「内線電話の設置」について、通信環境の整備は教員の働き方改革や円滑な学校運営の側面から必要であり、現在整備中の校務支援システムの更新と合わせ、校務用端末や個人携帯での通話およびチャットが可能となるツールを導入し、来年1月から、利用可能となる予定です。

(④緊急度の高いものは最優先で改修すべきではないか?)

次に、「緊急度の高いものは最優先で改修すべきではないか?」について、本市の学校施設長寿命化計画は、継続的に運用するための上位計画である「守山市公共施設等総合

管理計画」の方針等を踏まえ、定期的な点検や計画的な改修を行い、建物の機能低下を防ぐことにより、安全で安心して学校生活を送ることができるよう施設を維持、確保することを基本方針としています。

また、施設管理者の日常点検による異常発見と報告をベースに、その都度、市職員が個別に現地確認を行い、施設の不具合箇所の早期発見・早期改修に努めるとともに、学校運営に支障をきたしたり、安全確保の観点から緊急に対応が必要となるものから、修繕を行っているところです。

このようなことから、今後におきましても、引き続き計画的に改修工事を実施するとともに、緊急的な修繕にも随時対応し、子どもたちが安全で安心して学校生活を送ることができるよう施設の維持、確保に努めてまいります。

(⑤学校施設内の草刈りや樹木管理・剪定について)

最後に、「学校施設内の草刈りや樹木管理・剪定」について、これまでから、良好な状態を保つべく、限られた予算の範囲内で、草刈りについては、用務員や委託業者による除草作業、愛好活動等により、また樹木管理・剪定については、シルバー人材センターによる中低木剪定や専門業者による高木剪定を、学校要望に基づき、優先順位の高い箇所から順次実施しているところです。

また、日常点検や暴風・豪雨の発生前後の見回りにより、落下の可能性が高い枝や枯れ木の発見時には、専門業者による診断およびアドバイスをもとに緊急的に伐採等を行っています。

このように、緊急度合や雑草等の繁茂状況に応じ、適宜、剪定・除草作業を実施するなか、今後においても、引き続き子どもたちの安全・安心に配慮した学習環境を維持するため、適正な維持管理に努めてまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	社会教育文化振興課
大項目	1 「守山市民ホール大規模改修」について			
中項目	(1) 全体事業費に係る市負担について			
小項目	－			

ただいまは、新野議員より「守山市民ホール大規模改修」について、6点のご質問をいただきましたので順次お答えいたします。

まず、ご質問の1点目、「全体事業費に係る市負担」について、守山市民ホールは昭和61年11月の開館以来、音楽や劇場等文化芸術に触れる場として、また式典や各種発表の場として多くの市民に親しまれてきました。また、県内において、大ホールの規模が1,300席以上の施設は限られ、この座席数を活かし、知名度のある公演など開催しています。

近年、建物および各種設備は経年による老朽化が進み、安全面、利用面での課題を抱えており、これまでも舞台装置の改修、空調設備の一部更新、大ホール、小ホール等のトイレの改修などを行ってまいりました。しかし、現在も雨漏れや内外装・舞台装置の劣化、ロビーの使い勝手、大ホールの座席幅の狭さ等様々な課題を抱えており、大規模に改修を行う必要があります。

そのため、昨年度3月には議員の皆さまにもご議論いただく中、大規模改修後の目指すべき将来像と大規模改修の方向性（基本理念）をまとめたところです。今年度は、市民アンケートやワークショップを実施し、市民ホールが今後も文化芸術を振興し末永く愛され利用されるものとなるよう、その実現に必要となる改修内容を基本計画として取りまとめて、今議会にてご議論いただく予定です。大規模改修にあたっては、今後40年間を見すえ、必要な補修や機能強化を確実に実現してまいりたいと考えております。

市民ホールの大規模改修の全体事業費は、現在、工事費を60億円、設計費や備品費等として7億円を想定しています。改修工事においては、設計や工事の段階の調査により

工事費が膨らむことも多く、また、今後の物価高騰の可能性もありますが、これらの要因により事業費の増加が見込まれた場合にも、改修内容の調整をするなどして、まずは想定事業費内で必要な補修や機能強化を実現するように、努めてまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	教育総務課 財政課
大項目	1 「守山市民ホール大規模改修」について			
中項目	(2) 今後の教育施設整備のスケジュールと各事業費ならびに本市の財政見通しについて			
小項目	—			

次に２点目、「今後の教育施設整備のスケジュールと各事業費ならびに本市の財政見通しに」について、お答えします。

まずスケジュールについては、令和７年度は速野小学校長寿命化改修１期工事をはじめ、守山中学校体育館予防修繕工事、さらに３中学校体育館空調設置工事の実施を予定しています。

また令和８年度は、速野小学校長寿命化２期工事および集約施設屋内温水プール新築工事、翌年の令和９年度には、市民ホール大規模改修工事および玉津小学校予防修繕工事を予定しています。

さらに、令和１２年度には、物部小学校長寿命化改修工事および中洲小学校予防修繕工事を予定しています。

このように、教育委員会所管の施設整備では、令和７年から令和１２年までにおいて、速野小学校長寿命化改修工事で約９億円、守山中学校体育館予防修繕工事で４億円、３中学校体育館空調設置工事で約３億円、集約施設屋内温水プール新築工事で約２３億円、物部小学校長寿命化改修工事で約２６億円、市民ホール約６７億円、またその他施設を合わせまして、総事業費約１４３億円の費用を見込んでいます。

また、小学校体育館空調設置工事については、試算すると、概ね現段階では、約５億余と見込まれます。

なお、本市の財政見通しでは、公債費や人件費、扶助費といった義務的経費の増加

に加え、昨今続く物価高騰等による物件費等の増加により、益々、財政状況が厳しくなっていくものと見込んでいます。そのような中にあっても、市民ホールの大規模改修や教育施設の改修等の事業、そして、今後見込まれる市の重点事業を着実に推進していく必要があります。そのため、来年度に、それらの事業費とその財源（補助金、起債）、ならびに後年度の負担について精緻な推計を行ったうえで、令和12年度までの第6次財政改革プログラムを策定してまいります。なお、当プログラムにおいて、徹底した経費の削減、財源の確保、また、投資的経費や地方債発行の上限額、必要な基金残高等を設定することにより、健全財政を維持してまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	社会教育文化振興課
大項目	1	「守山市民ホール大規模改修」について		
中項目	(3)	施設整備に係る財源確保対策について		
小項目	—			

3点目「施設整備に係る財源確保対策」についてですが、市民ホールの大規模改修の財政負担軽減のため、社会資本整備総合交付金、デジタル田園都市国家構想交付金により最大13億円の交付金の活用を検討しています。また、歳出の平準化のため、地方債の活用を行う予定です。

このほかにも、活用できる補助金など引き続き検討するとともに、ネーミングライツの導入や、個人や企業からも寄付いただけるように進めてまいりたいと考えております。個人や企業からの寄付に際しては、寄付者銘板の作成、寄付者への特典付与などの他市事例もありますので、より愛着を持ってたくさんの方から寄付いただけるよう、今後、他市事例を調査し、積極的に進めてまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	社会教育文化振興課
大項目	1	「守山市民ホール大規模改修」について		
中項目	(4)	今後の駐車場対策について		
小項目	—			

4点目「今後の駐車場対策」についてですが、市民ホールおよび市民運動公園には合

計約 970 台の駐車場があり、市民ホールや体育館がそれぞれ単独でイベント等を実施する場合には駐車場不足は発生しませんが、大きなイベント等が重なると、不足が生じる可能性があるため、イベント等が時間的に重ならないように調整をしています。

しかし、イベント進行が予定より遅れ、駐車時間が重なることがあり、駐車が一時的に困難になったり、周辺道路が混雑することも見受けられます。

これに加え、現在、学校プールの屋内集約施設の建設と、その施設の一般開放を検討しており、仮に集約施設を建設する場合は、議員ご指摘のとおり駐車場利用も増加します。

このため、集約施設を建設する場合においては、一般開放の内容や時間も含め、駐車場利用の運用について考慮します。また、今後もイベントが重なることが無いように調整を行うと共に、駐車場の混雑が見込まれる場合には、誘導員を適切に配置し、駐車場を有効利用する、駐車場の退出時は出入り方向を制限して誘導するなど、駐車場の運用方法について検討してまいります。さらに、必要に応じて他の駐車場の利用、バスによるピストン輸送など、柔軟に対応してまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	社会教育文化振興課
大項目	1	「守山市民ホール大規模改修」について		
中項目	(5)	WiFi 環境の整備について		
小項目	—			

5 点目「WiFi 環境の整備」についてですが、これまでも不特定多数の市民が利用される施設については、新築や改修工事のタイミングに合わせ施設利用者の利便性の向上のためフリーWi-Fi を設置してまいりました。

市民ホールにつきましても、改修後の新たな施設のイメージを「新たな文化的体験を生み、未来へつなぐ市民交流拠点」とし、「まちの広場として開かれ、交流が生まれる施設」となるように考えておりますので、多くの市民の皆さまがより利用しやすいよう Wi-Fi 環境を整備する方向で検討を進めてまいります。

個人-10（総括）		守政会 新野 富美夫議員	副市長	社会教育文化振興課
大項目	1 「市民ホール大規模改修」について			
中項目	(6) 施設利用者目線に立った改修について			
小項目	－			

6 点目「施設利用者目線に立った改修」についてですが、より市民が利用しやすい施設とするためには、利用者の意見を把握することが重要であるため、令和 5 年度には、大規模改修の方向性（基本理念）をまとめるにあたり利用者アンケートを実施し、今年度も市民アンケートと市民ワークショップを実施してまいりました。

特に、市民ワークショップには、吹奏楽関係者など、市民ホールを日常的にご利用いただいている方が多数参加され、楽屋の使い勝手、荷物の出し入れの動線など、利用者目線の具体的な意見が多く出されたほか、多数の高校生が参加され、若者目線の意見も聞くことができました。また、日々、利用者と接している指定管理者を通して利用者の意見を聞き、改修の方針に反映をしております。

今後、設計を進めるにあたっても、引き続き利用者の意見の把握に努め、改修工事だけでなく、管理運営にも活かしてまいります。

個人-12（一問一答）		守政会 筈井 昌彦 議員	市長	保健給食課
大項目	1 子どもの交通の安全確保・対策について			
中項目	(1) 中学生以下の交通事故の現状と各校園からの要望数と対応、交通安全教育の推進について			
小項目				

1 点目「中学生以下の交通事故の現状と各校園からの要望数と対応、交通安全教育の推進について」、令和 4 年度から令和 6 年度 11 月末までに各校園から報告があった交通事故件数は 154 件ありました。その内訳は、令和 4 年度については園が 1 件、小学校が 22 件、中学校が 53 件の計 76 件、令和 5 年度は園が 1 件、小学校が 14 件、中学校が 25 件の計 40 件、令和 6 年度は小学校 6 件、中学校 32 件の計 38 件です。

通学路の改善要望については、年に 2 回、学校、保護者、自治会が連携し、各学校から教育委員会へ要望が提出されます。要望件数は、令和 4 年度については前期が 11 件、後期が 34 件で、令和 5 年度は前期が 13 件、後期が 27 件、令和 6 年度は前期が 22 件、後期が 35 件でした。こうした要望は、通学路安全対策本部会にて協議し、対応策を決定しています。

交通安全教育の推進について、学校では、警察や守山野洲交通安全協会による交通安全教室や、登下校時の教員による危険個所での立番活動や見守り活動を行っております。

さらに、学校、保護者、地域が一体となりコミュニティ全体で、交通ルールを守る意識を高めるよう啓発活動に取り組んでいくことが重要であると考えております。

個人-12（一問一答）	守政会 筈井 昌彦 議員	教育長	保健給食課
大項目	1 子どもの交通の安全確保・対策について		
中項目	(2) 道路・交通管理者などの連携の取組と要望結果の報告・共有について		
小項目			

2点目「道路・交通管理者などの連携の取組と要望結果の報告・共有について」、子どもたちの安全を守るため、事故発生頻度の高い危険個所や事故発生の要因等の情報を活用し、共有することは大切であると考えています。

現在、学校現場では子どもたちが危険を予測して行動できるよう、学区内で繰り返し事故が起こっている個所を調べ、地図に表す「安全マップ」を作成するなど、交通事故防止に努めています。

また、小学校においては、警察の方に交通ルールやマナー等の安全教育をして頂いたりスクールガードや保護者の方の協力を得ながら見守り活動したりしています。今後はさらに滋賀県警が公開している交通事故発生状況マップ等のデータを活用する中、未然防止を図ってまいります。

また、通学路交通安全対策本部会で決まった対応策および結果については、小中学校を通じて要望した地域に報告し、情報の共有を図っています。併せて結果内容に応じ、教育委員会から学校に対し、登下校中の交通安全に関わる指導や助言を行っています。

個人-13（一問一答）	無所属 上田 佐和 議員	教育長	学校教育課
大項目	1 市内小中学校の教職員の働き方改革と放課後児童の居場所について		
中項目	（１）教職員の働き方改革の取り組み状況について		
小項目	—		

上田議員ご質問の「教職員の働き方改革の取組状況」についてお答えします。

教職員の働き方改革の推進は、喫緊の課題であることから、現在、本市では、教育委員会と学校の両輪で、働き方改革を進めています。

今年度、守山小学校、吉身小学校、物部小学校の３校をワーク・ライフ・バランス推進モデル校に指定し、働き方改革のよりよいサイクルづくりを研究・検証し、効果的な業務改善に取り組んでいます。

具体的な取組として、日課表の工夫・変更、教職員が憩い情報共有できる場（協議ルーム）の設置、業務の効率化のための職員室環境の改善、小学校高学年だけでなく中・低学年まで拡充した教科担任制の導入、成績２期制の導入など、各校が工夫して業務改善を実施しています。さらに、市内全体でこうした取組実践を共有し、各校において効果的に取り組めるようにしていきます。

また、教育委員会としては、教職員が子どもと向き合う時間を確保するため、留守番電話の設置、緊急連絡メールシステム等を活用した欠席・遅刻連絡のデジタル化、市内中学校における採点ソフトの導入等をすすめてきました。加えて、スクールサポートスタッフ、やすらぎ支援相談員を配置し、従来教職員が担ってきた役割を分担、適正化することで、教員が専門性を発揮できる環境づくりを行っているところです。

今後は、働き方改革を進める目的を、すべての教職員が十分に認識したうえで、保護者や地域の理解を十分に得ながら進められるよう、取り組んでまいります。

個人-13（一問一答）	無所属	上田 佐和 議員	教育長	学校教育課
大項目	1	市内小中学校の教職員の働き方改革と放課後児童の居場所について		
中項目		（２）下校時間が早まったことについての放課後児童の対応について		
小項目		—		

「下校時刻が早まったことによる放課後の児童への対応について」お答えします。

議員ご指摘の小学校では、児童の下校時刻を繰り上げることで、児童と向き合う時間や翌日の授業準備時間を確保し、より良い授業づくりに向けた取組を実践するため、11月から日課表を変更しました。

しかしながら、下校時刻の変更により、保護者の仕事や家庭での子どもの見守りに支障が出るのが想定されたため、教育委員会事務局としては、当該校に一定の対策を講じるよう指導助言を行ったところです。そのため、当該校はすべての保護者に対応策を周知したうえで、管理職や学生ボランティアなどが希望者に対して「放課後学校預かり」を実施しました。引き続き、3学期も放課後の学校預かりを継続する予定です。

なお、このことにつきましては、当該校において今年度途中に、様々な状況にある保護者などへの十分な調整をしないまま、取組を進めようとしたため、混乱を生じさせ、大変申し訳ございませんでした。

今後はこのようなことがないように、10月の校園長会等で周知をしたところであり、引き続き、学校と教育委員会とが緊密に情報共有をしながら、適切に働き方改革の取組を進めてまいります。

個人-14（一問一答）	参政党 北野 裕也 議員	教育長	学校教育課
大項目	2 守山市長期ビジョン 2035 について		
中項目	（4）外国人児童の受け入れについて		
小項目	①多言語対応の準備について		

次に「外国人児童の受け入れについて」の、1 点目、「多言語の対応の準備」について、本市では、外国人児童生徒が学校生活を安心して過ごせるために、教員や日本語指導員が連携し、子どもたち自身の学びはもちろんのこと、集団生活が円滑にすすむよう、支援に努めています。また、保護者との連絡につきましては、日本語指導員や通訳機「ポケットーク」などを利用することで、対応しています。

引き続き、児童生徒や保護者、または児童生徒同士の円滑なコミュニケーションの構築に努めてまいります。

個人-14（一問一答）	参政党 北野 裕也 議員	教育長	学校教育課
大項目	2 守山市長期ビジョン 2035 について		
中項目	（４）外国人児童の受け入れについて		
小項目	②日本語指導の対応の準備について		

2 点目、「日本語指導の対応の準備」について、外国人児童生徒に対する日本語指導は、現在、16 名の児童生徒に対し 5 名の日本語指導員等を配置し、週 1 回 2 時間の指導を実施しています。

指導内容については、読み書きの学習や、基本的な計算、数量の学習を中心に、個に応じた指導を行っています。また、言語指導にとどまらず、日常生活に必要な日本語やコミュニケーション能力の向上を図るための指導も進めており、児童生徒が学校生活における心理的な不安を和らげ、友人関係を築けるよう支援しています。

個人-14（一問一答）	参政党 北野 裕也 議員	教育長	学校教育課
大項目	2 守山市長期ビジョン 2035 について		
中項目	（4）外国人児童の受け入れについて		
小項目	③進路指導時の保護者との面談について		

3 点目、「進路指導時の保護者との面談」について、現在、進路指導や三者面談では、外国籍の保護者とのコミュニケーションを円滑に行うため、日本語指導員等が通訳の役割を担っています。指導員は児童生徒および保護者の文化的背景や言語的特性を理解し、丁寧に対応することで信頼関係を築き、当事者が安心して相談ができる環境をつくる中、進路指導を実施しています。

今後も、生徒や保護者が安心して進路を選択できるよう、寄り添いながら、適切に対応してまいります。

個人-14（一問一答）	参政党 北野 裕也 議員	教育長	保健給食課
大項目	2 守山市長期ビジョン 2035 について		
中項目	（4）外国人児童生徒の受け入れについて		
小項目	④給食のハラール料理等への対応等について		

4点目の「イスラム教で食べることが許されている食材を使用したハラール料理等を学校給食で提供すること」については、ハラール料理の基準や解釈は宗派や国、地域等により異なるため対応が複雑であることや、単に食べてはいけない食材を避けるだけでなく、食べてもよい食材であってもイスラム教の厳格なルールによって処理されたものでなければならない等の課題があり、対応が困難な状況にあります。

そのため、現在、宗教上の理由等により食べることのできない食材がある児童生徒への対応については、各学校の栄養士と保護者が連携し、該当の食材や調味料を記載した詳細な献立表を確認して、食べることができない料理については、代替食を持参していただくよう保護者をお願いしております。

守山市教育委員会
教育長 辻本 長一 様

守山市長 森 中 高 史

守山市地域福祉推進会議委員の推薦について（依頼）

平素は、本市福祉行政につきまして、格別のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、令和 4 年 3 月に現行計画であります「第 4 期守山市地域福祉計画」を策定いたしました。本計画の推進にあたりましては、外部委員で構成されます守山市地域福祉推進会議を設置するなか、進捗管理、新たな課題への検討等を行い、「人と人がつながり、自分らしく安心して暮らすまち」の実現に向け努めているところであります。

しかしながら、本計画は令和 8 年 3 月末をもって終了しますことから、次期計画の策定にあたりご指導を賜りたく、業務ご多忙のところ恐縮でございますが、守山市地域福祉推進会議に貴団体より 1 名の委員のご推薦をお願い申し上げます。

記

1 同封文書

- ・守山市地域福祉推進会議設置要綱
- ・推薦書および承諾書（ご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送ください。）

2 委嘱期間

令和 6 年委嘱日から令和 8 年 3 月 31 日まで

3 年間会議回数

1 回（令和 6 年度） 4 回（令和 7 年度）

※第 1 回目の会議につきましては、令和 7 年 1 月 22 日（水）午前 10 時から市役所 3 階 31・32 会議室にて開催を予定しております。

4 委員報酬 5,000 円（出席 1 回につき）

（連絡先）

守山市健康福祉政策課 担当 田中・小泉

電話 077-582-1123/ FAX 077-582-1138

E-mail fukushiseisaku@city.moriyama.lg.jp

寄付採納一覧について

令和6年12月26日現在

N0	月	寄付者	寄付物件	数量	評価額	合計評価額	寄付先	※ 1	※ 2	※ 3
1	2月	河西小学校PTA	自動体外式除細動器	1台	297,000円	297,000円	河西小学校			
2	2月	吉身幼稚園なかよし会	巧技台 蓋ゴム張 巧技台 ワイド蓋ゴム張 巧技台 杵(大) 巧技台 杵(小)	1個 1個 1個 1個	35,700円 39,900円 19,900円 13,500円	109,000円	吉身幼稚園			
3	2月	河西幼稚園PTAみどり会	デコレーションパネル	1セット	120,000円	120,000円	河西幼稚園			
4	2月	株式会社 スパッチオ・アキバススポーツ	20人用のぼり棒 天幕付きテント 横断幕 看板(入学式・卒業式) 天井吊り下げモニター ネット登り遊具	1式 1台 2本 2台 1式 1式	1,626,900円 1,717,980円	3,344,880円	守山小学校 物部小学校	R6 ○		
5	3月	滋賀県遊技業協同組合 湖南支部	学校用児童図書	111部	176,539円	176,539円	市内小学校			
6	3月	守山市立守山中学校PTA 令和5年度第3学年一同	ターポリンフロアシート アクリルボードカッティングシート	12本 1枚	552,000円 20,500円	572,500円	守山中学校			
7	3月	中洲教育後援会	バウンダリーマイク デジピストル パワードボイス ワイヤレスマイク 特定小電力トランシーバー	1台 1台 1台 2本 4基	52,800円 40,200円 34,400円 76,780円 56,980円	261,160円	中洲小学校			

8	3月	守山北中学校 令和5年度卒業生保護者	スタンダードテント ワイヤレススピーカー	2台 2台	212,000円 88,000円	300,000円	守山北中学校			
9	3月	守山幼稚園PTA小鳩会	桧ミニイス・テーブルセット ベンチテーブルセット 大型絵本	1セット 1セット 5冊	140,000円 90,000円 45,700円	275,700円	守山幼稚園			
10	3月	河西教育後援会	砂場枠	1台	150,000円	150,000円	河西幼稚園			
11	4月	株式会社京都銀行	トイレットペーパー	4,000巻	195,800円	195,800円	全小中学校			
12	6月	大崎設備工業株式会社	楽器	1式	11,000,000円	11,000,000円	全中学校 吹奏楽部	R6 ○		R6 ○
13	7月	株式会社瑛心	バスケットボール	48球	480,000円	480,000円	全小学校			
14	8月	サンボーズ株式会社	楽器	1式	500,000円	500,000円	守山南中学校			
15	9月	有限会社宮本	絵本・児童書	61冊	100,000円	100,000円	北部図書館			
16	9月	有限会社宮本	かんたんテント	1張	100,000円	100,000円	明富中学校			

17	10月	滋賀県民共済生活協同組合	絵本・児童書	130 冊	299,407円	299,407円	図書館			
18	10月	株式会社京都銀行	トイレットペーパー	3,900 巻	197,340円	197,340円	全小中学校			
19	10月	明富中学校教育後援会	ドラムセット	1 式	111,848円	111,848円	明富中学校			
20	12月	有限会社宮本	木製 長椅子	5 台	100,000円	100,000円	速野小学校			

○守山市表彰条例（※1）

第5条 社会功労	(6)公益のため金品の寄付をした者 一般寄付、ふるさと応援寄付を問わず、 市に対する寄付であれば該当	個人100万円以上 団体200万円以上 (教育後援会からの寄付を除く)
-------------	--	---

○守山市自治振興表彰内規（教育委員会）（※2）

第2条	(7) 公益のため金品を寄付した者	個人50万円以上、団体100万円以上 ※ただし、団体については、3年を限度に通算可。
-----	-------------------	---

○紺綬褒章等の授与基準について（※3）

褒章条例第1条の規定により紺綬褒章を授与する場合の授与基準	寄付金額 500万円以上
-------------------------------	--------------

教育委員会関係行事等について

行事名	担当課
第14回下之郷遺跡まっりの開催結果について	文化財保護課
第55回守山市青少年美術展覧会の開催結果について	学校教育課
第12回守山市生徒会サミットの開催結果について	教育研究所
令和7年文化財消防総合訓練の実施について	文化財保護課

第14回下之郷遺跡まつりの開催結果について

文化財保護課

- 1 日 時 令和6年11月10日（日） 午前10時から午後2時まで
- 2 会 場 下之郷史跡公園（守山市下之郷一丁目12番8号）
- 3 来場者数 約1770人
- 4 実施内容
 - (1) ステージ発表
 - ①赤米づくり発表（吉身小6年）②活動報告（下之郷遺跡キッズクラブ）
 - ③書道パフォーマンス（南中学校書道部）④吉身幼稚園5歳児の発表
 - ⑤若鮎こども園5歳児の発表 ・和太鼓の演奏（「楽」）
 - (2) メインコーナー 猪（しし）鍋
 - (3) 体験コーナー ミサンガ、ストラップ、組ひも、小さなカゴ作り、竹細工、木の実細工、よし細工、火おこし体験、弓矢体験
 - (4) 紙芝居コーナー 滋賀県児童図書研究会：紙芝居の実演
 - (5) 見学コーナー 弥生土器を使った炊飯実験 県立陶芸の森
 - (6) 展示・案内コーナー ・豊穰の郷：『ホテルを守ろうプロジェクト』
・市観光ボランティアガイド協会：パンフレット等の配布
 - (7) 食べ物（模擬店）・販売コーナー
いもつぶし、赤米ポン菓子、赤米ご飯、赤米がゆ、ふろふき大根、和ゼリー（キッズクラブ無料）、赤米1合袋、他
 - (8) 岡村道雄さんと文化財担当者による下之郷遺跡めぐり（現地ツアー）



開催あいさつ



まつり会場の様子



遺跡めぐりツアー



ステージ発表（キッズクラブ）

第 55 回守山市青少年美術展覧会の開催結果について

学校教育課

- 1 会 期 令和 6 年 11 月 14 日（木）から 11 月 20 日（水）まで
午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
- 2 会 場 守山市民ホール
- 3 作品数 総合計（特別支援を含み、中学校美術部作品数を含まず）

	平面	立体	書写	特別支援	合 計	前年度
保 育 園	54(52)	32(31)			86	83
こども園	78(78)	42(42)			120	120
幼稚園	53(57)	31(32)			84	89
小学校	366(380)	179(184)	367(376)	127(130)	1,039	1,070
中学校	168(170)	168(170)	168(170)	56 (60)	560	570
合 計	719(737)	452(459)	535(546)	183(190)	1,889	1,932

（ ）内は前回数 ※合計数：前回より 43 減

- 4 会期中の鑑賞者人数 7,138 人（ 前年より 205 人減 ）

月日	曜日	入場者数
11/14	木	434 人
11/15	金	539 人
11/16	土	2,373 人
11/17	日	2,938 人
11/18	月	488 人
11/20	水	366 人
合 計		7,138 人

過去 10 年の鑑賞者人数

第 45 回 8,329 人
 第 46 回 8,297 人
 第 47 回 7,728 人
 第 48 回 8,855 人
 第 49 回 8,000 人
 第 50 回 7,848 人
 第 51 回 4,770 人
 第 52 回 5,314 人
 第 53 回 6,109 人
 第 54 回 7,343 人

***今年度より、表彰式の実施を再開。**

（第 1 回青美展委員会での「各校園での授与はもちろん、市長等から直接表彰を受けることは、子どもたちにとって大変貴重な経験になる」というご意見を受け、臨時の青美展委員会にて検討、再開を決定）

表彰式典：11 月 17 日（日）午前 10 時から午前 11 時 30 分まで

場 所：守山市民ホール 小ホール

方 法：就学前、小学校、中学校別に時間を区切って実施。優秀賞の各賞別に授与。

参加人数：67 名（対象者 79 名）

5 会場当番が対応した内容・意見 ※当番日誌より抜粋

<作品案内>

- ・作品がないと問い合わせ。(名簿や庁内展示を確認後→各校園へ確認)
⇒「平面」と聞いていたが、「書写」や「立体」で展示あり

<作品の展示>

- ・立体作品が倒れやすくなっていた。
⇒倒れないように固定し、置き場所や向きを変えて壁にもたれさせた。
- ・平面作品や美術部の作品が剥がれてきていたり、落ちてしまったりしているものがあった。⇒ガムテープ等で補強。

<作品の展示場所やQRコードの案内>

- ・2階の学習室に立体展示があることがわかりにくかった。
展示室の場所がわかりづらい様子があった。
⇒案内の掲示へわかりやすいように追記したり、案内を増やしたりした。
案内表示の大きさや設置場所を次年度工夫する。
- ・アンケートのQRコードは読み込んでおられる姿がなかったので、もう少し工夫が必要。⇒設置場所や声かけ、紙アンケートとの併用などを検討。

6 第56回守山市青少年美術展覧会について

- (1) 会期 令和7年11月13日(木)から11月19日(水)まで
午前9時から午後4時30分まで(6日間)

<火曜日(11月18日)は、市民ホール休館>

令和7年11月10日(月)平面・書写審査

令和7年11月12日(水)立体審査と開催準備

令和7年11月20日(木)作品搬出・後始末・撤去

※表彰式の日時や場所は検討中

- (2) 会場 守山市民ホール(展示室、ギャラリー、小ホール、学習室1)

- (3) 会場当番 輪番制により(保幼小園と小中学校の組み合わせ)

保幼小園・・・小津こども園から 学校・・・小津小学校から

- (4) 事務局 輪番制により図工・美術教育研究部会(事務局長)

令和3年 令和4年 令和5年 令和6年 令和7年度

(図工・美術 ⇒ 書写 ⇒ 特別支援 ⇒ 幼児教育 ⇒ 図工・美術)

第 12 回守山市生徒会サミットの開催結果について

守山市教育研究所

令和 6 年 12 月 7 日（土）、市立守山中学校に市内 5 中学校（県立守山中学校は都合により欠席）の生徒代表者が一堂に会し、第 12 回生徒会サミットを開催しました。

今回は、新生徒会として発足したばかりのフレッシュなメンバーが集いました。

今回のサミットの目標は、「相互理解を深めるとともに、これからの 1 年間、生徒会サミットとして何を目標に取り組んでいくのか」の合意形成を図ることです。

まず、「先輩に学ぶ」と題し、元守山南中学校生徒会長で現在は膳所高校 1 年生 宮原結大さんから、体験談を聞きました。中学校時代もトルコ大地震の駅前募金活動などをはじめ、いろいろな取組に先頭に立ち活動していた宮原さん、今、高校では 3 つの部活動を掛け持ちしているとのことでした。宮原さんからは、勉強と部活動、そして、生徒会活動との両立という大変さを克服していくためには「1 日のやるべきことを明確にする」ことを意識していくことが大切と、お話をいただきました。参加した生徒からも「身近な目標となる先輩の話は、とても印象深かった」と決意と意欲を高める時間となりました



次に、「新聞紙じゃんけん」など当番校の明富中学校生徒会による工夫を凝らしたアイスブレイクが行われました。開会行事から「先輩に学ぶ」研修と、緊張しまくっていた各校からの参加者でしたが、ようやくこのアイスブレイクで笑顔が見え始め、打ち解ける雰囲気が広がりました。その後の、各校からメンバー紹介や活動報告でもバク転に、けん玉、似顔絵など個性豊かな自己紹介もあり、すっかり緊張も和らぎました。そして、グループに分かれていよいよ今日の本題である、最上位目標について討議が行われました。事前に「自分としてはどんな最上位目標が良いと考えるのか」という宿題が出されていたこともあり、どのグループも活発に話し合いがなされました。

工夫したアイスブレイクや学校紹介で、すっかり打ち解けた生徒たちは、グループ討議や全体協議も和気あいあいとした和やかな雰囲気の中、活発な議論が行われました。特に、総合司会を務めてくれた明富中学校の大橋君と猪飼君は、場に応じたアドリブで会場を盛り上げながらも、論点を絞っていくなど素晴らしいファシリテーション能力を発揮してくれました。

時間をかけ議論し合意形成した最上位目標は、「Enjoy！ ～灯そう笑顔のイルミネーション～」と決定しました。この目標の「Enjoy」には、協力・元気・自然・健

康・愛など多くの幸せが詰まっていること。そして、「灯そう笑顔のイルミネーション」には、みんなが笑顔になると。それがイルミネーションのように輝くこと、また、「灯す」には守山のホタルのようにやさしく灯ること、そんな思いが込められています。

また、今回のサミットにも、学校教育課長、青少年育成市民会議の方にもご参加いただきありがとうございました。子どもたちにとって、これからの活動意欲を高めるたいへん充実した時間となりました。今後は、この目標に向けて、私たちはどのような活動に取り組んでいけばいいのか、それぞれの学校で考えて取り組みを実践していくこととなりました。来年度6月実施予定の次回、第13回生徒会サミットで実践交流し、生徒会サミットとして何に取り組んでいくのか、合意形成を図りたいと考えています。これからの1年間、市内6中学校が協力してこれらの取組を推進してくれることを期待しています。



なお、会場校の市立守山中学校生徒会の皆さんや、当日の運営を担ってくれた明富中学校生徒会の皆さんのホスピタリティあふれる対応は、大変すばらしいものでありました。彼らの活動が今回のサミットを下支えしてくれていました。ありがとうございました。

1 目 的

各校の新生徒会役員が、相互理解を深めるとともにこれからの生徒会活動へのやる気と、守山市生徒会サミットの一員としての連帯感を生みだす。
各校の生徒会活動を交流することで、互いに切磋琢磨し具体的活動への意欲を高める。
今後の活動に向けての未来図を描く。

2 実施日時 令和6年12月7日（土） 午後1時15分から午後4時30分まで
場所：市立守山中学校 会議室

3 参加者 市内各中学生 生徒会役員 38人
守山市青少年育成市民会議 1人
事務局 8人 学校教育課 1人 計 48人

4 実施内容

- (1)「先輩から学ぶ」（膳所高校 1年 宮原 結大 元守山南中学校 生徒会長）
- (2) アイスブレイク
- (3) 各校からの活動紹介

(メンバー紹介・活動計画および課題として考えていることなど)

(4) グループ協議 (この1年間の最上位目標を考える)

(5) 全体協議 (最上位目標の決定)

5 合意形成事項および今後の活動について

(1) 最上位目標 「Enjoy! ～灯そう笑顔のイルミネーション～」

この目標の「Enjoy」には、みんなが協力すること、元気になること、自然を大切にしていくこと、健康であることなど、それらを達成していくことはみんなの幸せに繋がり、みんなの Enjoy となる。また、「灯そう笑顔のイルミネーション」には、みんなが笑顔になると。それがイルミネーションのように輝くこと、また、「灯す」には守山のホタルのようにやさしく灯ること、そんな思いが込められています。

(2) 最上位目標を達成するために、どのような活動が私たちにできるのか、具体的活動を考え各校で取り組んでいく

(3) 3学期の始業式等で、生徒会サミットの活動を各校で周知する。

(4) 次回のサミットは、目標を達成するために行った各校の実践活動をもとに、生徒会サミットとして活動していくことを決定する。

6 次回開催予定

第13回生徒会サミット 令和7年5月31日(土)もしくは6月7日(土)(予定)

会場 守山市生涯学習・教育研究センター(エルセンター)

令和7年文化財消防総合訓練の実施について

文化財保護課

1 目 的

1月26日の「文化財防火デー」にあわせて、火災やその他の災害から貴重な文化財を後世に残すため、行政ならびに消防機関と地域住民が一丸となり文化財に対する防火意識の高揚を図ることを目的に、訓練を実施します。

2 日 時

令和7年1月26日（日） 雨天決行 午前8時00分から午前9時00分

3 場 所

勝部一丁目・勝部神社および付近一帯 ※学区ごとに毎年持ち回り

4 実施機関

- (1) 守山市
- (2) 守山市教育委員会
- (3) 守山市消防団
- (4) 湖南広域消防局北消防署

5 参加協力団体

- (1) 勝部神社
- (2) 勝部自治会

6 訓練想定

枯葉の焼却中に、南風に煽られ本殿北側にて火災が発生し、さらに北側の防風林へ拡大し、周囲民家に延焼する恐れがあるとの想定で訓練を実施する。

7 過去の訓練写真



令和6年文化財消防総合訓練の様子（赤野井町・大庄屋諏訪家屋敷）

教育委員会の日程等について

1 教育委員会関係の今後の行事

月	日	曜	開会 時間	場 所	行 事 名	備考
1	13	月・祝	8:30	市民運動公園 市民スポーツ 広場 他	第55回MORIYAMA NEW YEAR駅伝大会	開催 案内
1	13	月・祝	10:00	守山市民ホール 大ホール	二十歳のつどい	出席 依頼
1	26	日	8:00	勝部一丁目・ 勝部神社付近	令和7年文化財消防総合訓練	開催 案内
1	30	木	定例会 終了後	守山市役所 防災会議室	令和6年度 歴代教育委員会委員・教育長会議	出席 依頼
2	19	水	14:00	守山市役所 防災会議室	令和6年度守山市自治振興表彰式 令和6年度守山市学校教育表彰式 令和6年度守山市子ども善行表彰式	出席 依頼
3	11	火		市内中学校	令和6年度市内中学校卒業式	出席 依頼
3	18	火		市内幼稚園	令和6年度市内幼稚園卒園式	出席 依頼
3	19	水		市内小学校	令和6年度市内小学校卒業式	出席 依頼

2 次回の教育委員会開催日程等

【令和7年第1回守山市教育委員会定例会（1月）】

- 開催日 **1月30日（木）**
- 開催時間 **午後1時30分から**
- 場 所 **守山市役所2階 防災会議室**

※定例会終了後、歴代教育委員会委員・教育長会議を開催します。

【令和7年第2回守山市教育委員会定例会（2月）】

- 開催日 **2月20日（木）**
- 開催時間 **午後1時30分から**
- 場 所 **守山市役所2階 防災会議室**

※定例会終了後、教育委員会協議会および育英奨学生選考委員会を開催します。

【令和7年第3回守山市教育委員会定例会（3月）】

- 開催日 **3月27日（木）**
- 開催時間 **午後1時30分から**
- 場 所 **守山市役所2階 防災会議室**

3 その他